

薬物から身を守るために自分を大切にしよう!

Q.

覚醒剤や大麻、危険ドラッグを使用すると
体にどんな悪影響があるのですか?



A.1

覚醒剤は、一時的に気分が高まり、自信が出て、疲労感が取れたように感じると言われていますが、それは見せかけのものです。効果が切れると激しい疲労感、ゆううつ感に襲われます。繰り返し使用すると、幻覚や妄想に襲われます。

A.2

大麻は害が少ないとの情報はまちがいです。大麻に含まれる成分には幻覚作用があり、繰り返し乱用すると記憶障害を起こしたり、精神異常を引き起こすことがあります。また女性も男性も生殖器官に異常がおこります。

とても危険で恐いんだね



A.3

危険ドラッグには、何が入っているか分かりません。これを人体に摂取することにより意識障害、嘔吐、けいれん、呼吸困難などが引き起こされます。救急搬送や死亡事故につながる大変危険な薬物です。



「ダメ。くま」君
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

体験談

薬物乱用者本人と家族の体験談です

MDMAを飲んだら眠くなってしまった。頭が回転しなくなり気分が落ち込んでしまい、学校の先生の話が1割も頭に入らなくなってしまった。もう6ヶ月もたつのに一向に元に戻らない。つらくて仕方がない。死んだほうがました。

17才 女子高生
本人

息子の生活がおかしいと感じたようになったのは1年前のことです。息子の部屋から枯れ草を焼いた匂いがするようになり、その後は息子の目がトロントして、喋り方もゆっくりで、酒を飲んだ時の様な状態になり、息子が何か変な薬をやっているのではないかと思うようになりました。そこで、息子がいない時に部屋を調べたところ、植物の葉を乾燥させた物が入った袋が出てきたのです。そこで不安に感じ、妻と一緒に直接問いただしました。息子は「絶対にやってないから、信じてくれ!」と言っていたのです。私はその言葉を信じてみることにしました。ところが数ヶ月前、警察官が息子を訪ね、部屋から大麻を発見し逮捕していました。その後警察官の方から、息子が自分が犯した罪を正直に認めて反省しているという内容を聞いており、現在は拘置所にいて、公判を待つ身です。

22才 男性の父

相談窓口のご案内

県精神保健福祉センター 045-821-6937
(祝日除く月曜13:30~16:30)

県薬務課 045-210-4972

最寄の保健福祉事務所・保健所 045-664-9110

県警本部 広報県民課 045-641-0045

少年相談保護センター 0120-457-867

横浜いのちの電話 045-335-4343

川崎いのちの電話 044-733-4343

※匿名で相談できます。まずは電話をかけてください。

あなたの人生を守るために

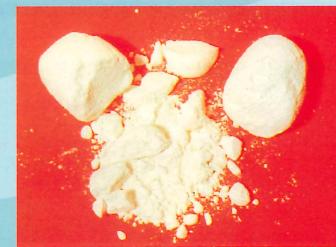
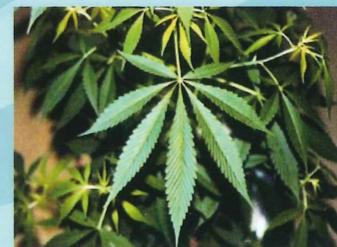
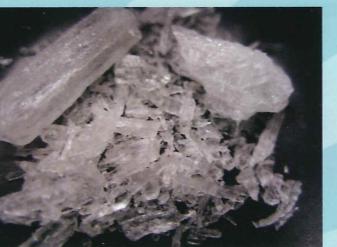
薬物について
知っておかなければ
いけないこと

やくぶつらんよう

薬物乱用とは、もともと病気の治療などに使う医薬品や、塗料などの工業用の薬品、その他一般にはよく知られていない薬物などを遊びや快感を求めるために使用することをいいます。このような目的で薬物を使用する行為は、たとえ1回でも乱用にあたります。



タバコ乱用！ゼッタイ！



覚醒剤

エス スピード アイス シャブ など ハッパ マリファナ グラス チョコ など ペー チャイナホワイト ジャンク など



コカイン

コーク スノウ クラック など

MDMA

エクスタシー バッ など

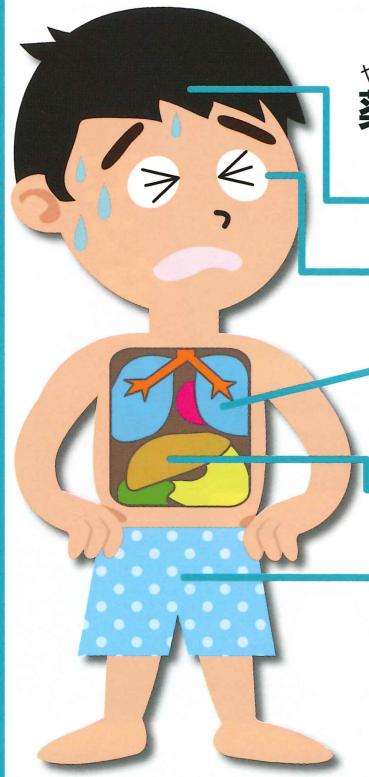
危険ドラッグ

合法ハーブ お香 アロマ など

危険ドラッグとは

「合法ハーブ」「バスソルト」「フレグランス」などと称して、いかにも人体の摂取を目的としない物であるかのように装ってインターネット等で販売されています。これらには、法律で規制されている麻薬や指定薬物等の成分が含まれているものがあります。その危険性は麻薬や覚醒剤と変わらないものが多く、乱用により死亡することもあります。

薬物乱用による害



薬物乱用は身体に様々な悪影響を引き起こします。

脳 ⇒ 委縮する。

眼 ⇒ 眼底出血がおこる。(視力低下、失明)

気管支・肺 ⇒ 急性気管支炎で死亡することもある。

骨髄 ⇒ 赤血球が作られなくなる。貧血になる。

肝臓 ⇒ 食欲不振、黄疸、腹水がおこる。

生殖器 ⇒ 委縮する。生理不順、生殖能力の低下。

その他の害として、薬物を注射で乱用する場合、
いろいろな感染症(エイズ、肝炎など)の原因になります。

依存性と耐性

このことによって使う量や回数が増えていき危険なサイクルに陥ります。
「1回くらいなら」という気持ちが一生をダメにしてしまいます。



これらの違法な
薬物を一回でも
使用すると…



見せかけの元気
すごく幸せ♪



抑うつ地獄
イライラ
疲労感



依存性・
耐性
脅迫的使用
もう1本…
もう1本…



…

依存性とは：1回の薬物乱用がきっかけとなり、自分の気持ちでは薬物を使うことをコントロールすることができず繰り返し使ってしまうこと。
耐性とは：使用を何度も続けるうちに、それまでの量では効き方が弱くなること。

薬物乱用により一度でも幻覚や妄想などの精神障害がおこると、薬物をやめて普通の生活に戻ったようでも、酒を飲んだり、眠れないなどほんの小さなストレスがきっかけで、突然、かつて薬物を使っていたときと同じ症状が現れることがあります。

これを**フラッシュバック(自然再燃)現象**といいます。

薬物乱用は重大な犯罪です!!

日本には薬物乱用から国民の健康と安全を守るために「麻薬及び向精神薬取締法」「大麻取締法」「覚醒剤取締法」「あへん法」「毒物及び劇物取締法」などの法律があります。麻薬や大麻、覚醒剤などの輸入や製造、あるいは他人からの受け取り、他の人への受け渡し、所持、使用などは厳しく罰せられます。このように薬物乱用が厳しく罰せられてるのは、本人の心身への悪影響だけではなく、暴力、犯罪、家庭の崩壊など、社会にいろいろな弊害をもたらすからです。

薬物から自分を守るために 必要なこと

覚醒剤は暴力団の資金源になっていることがほとんどです。最近では、住宅街やファミリーレストランの駐車場の隅で誘ったり、携帯電話やインターネットのサイトを通じて販売するなど、私たちの大変身近なところで取り引きされています。

こんな誘い言葉があるよ
やせるよ♪
たの楽しくなるよ★
ビタミン剤だよ!
みんなやってるよ
一度だけなら大丈夫!
すぐやめられるよ

友達や先輩からすすめられたり、携帯電話やインターネットサイトを見ても、
**きっぱりNOと断る! やらない勇気が薬物の魔力から
あなたの人生を守ります。**

誘われたりして悩んだ時は
家族や先生、相談窓口に
相談してね♪

やくぶつらんよう
薬物乱用はとても
危険です!!

